



平成29年9月分 大分税関支署管内貿易概況

平成29年11月7日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は613.6億円、前年同月比13.3%増、12か月連続のプラス
鉄鋼、船舶類、有機化合物などが増加

輸入額は719.5億円、前年同月比12.3%増、7か月連続のプラス
鉄鉱石、原油及び粗油、石炭などが増加
銅鉱などが減少

主要品目 (単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	7,918	142.4	↑	鉄鉱石	19,203	157.6	↑
鉄鋼	17,765	131.6	↑	銅鉱	10,118	69.5	↓
銅及び同合金	8,725	101.8	↑	石炭	12,265	123.1	↑
事務用機器	8,087	108.0	↑	原油及び粗油	14,388	162.7	↑
映像機器	2,532	104.0	↑	揮発油	3,313	56.8	↓
船舶類	9,094	141.8	↑	液化天然ガス	6,059	92.3	↓

港（通関官署）別の状況 （詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

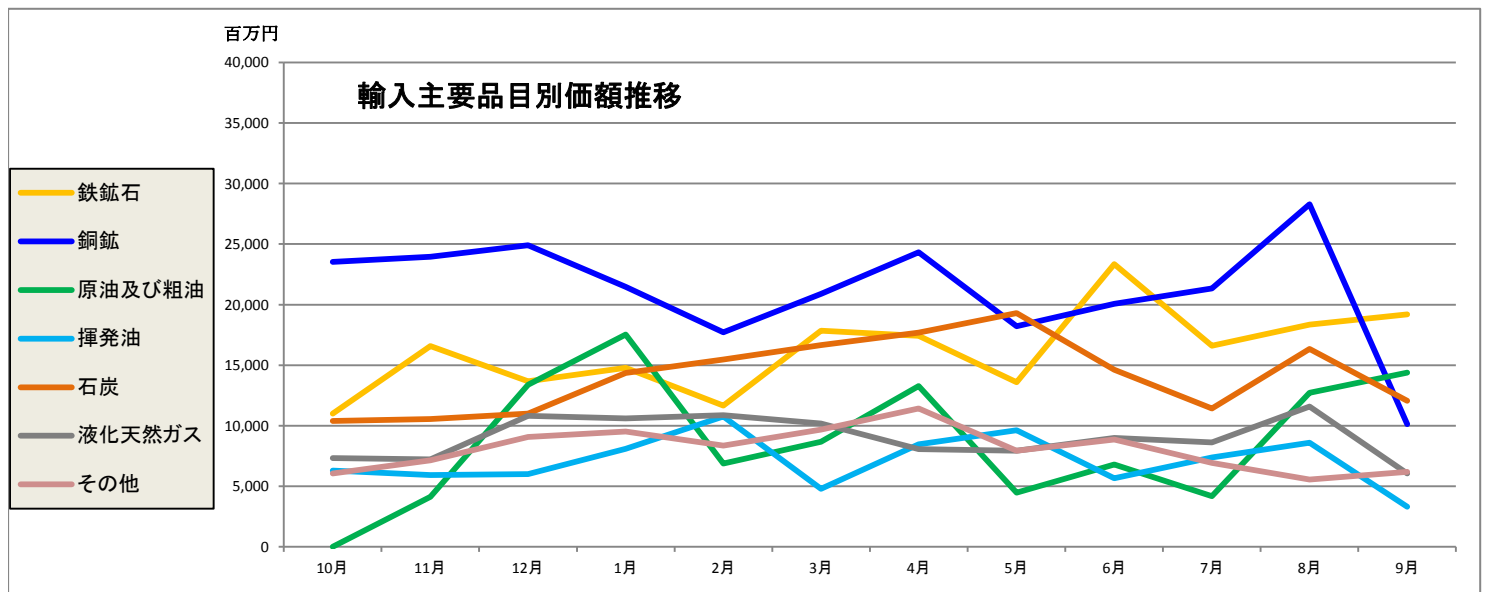
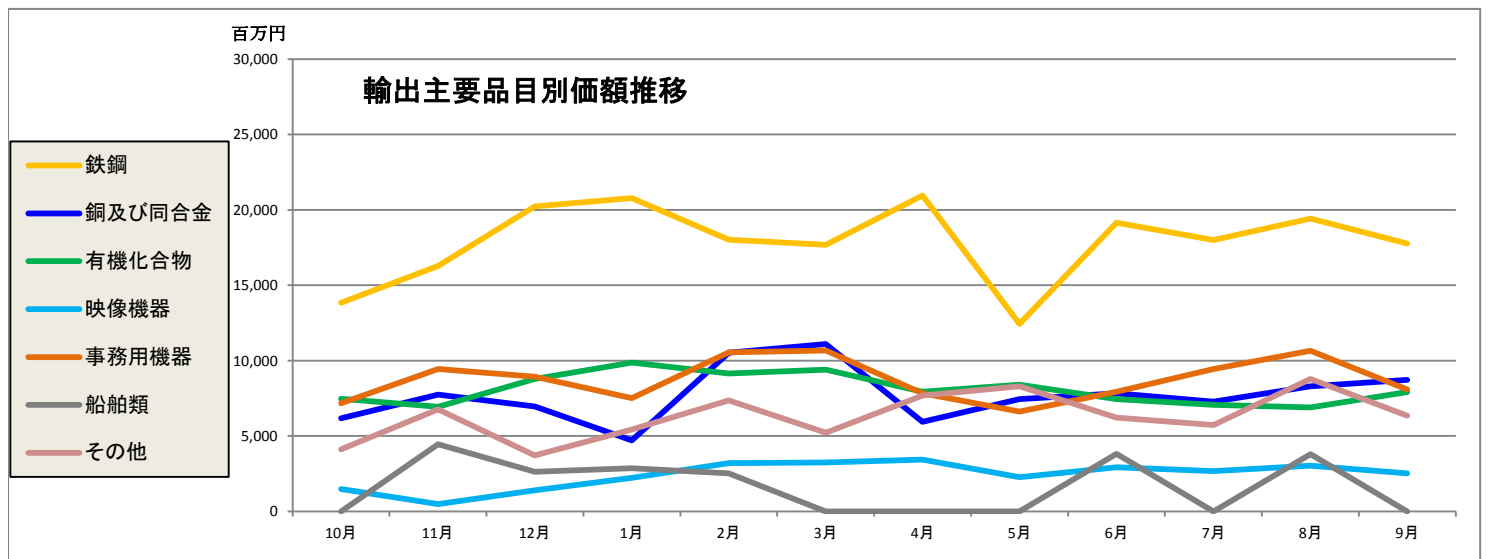
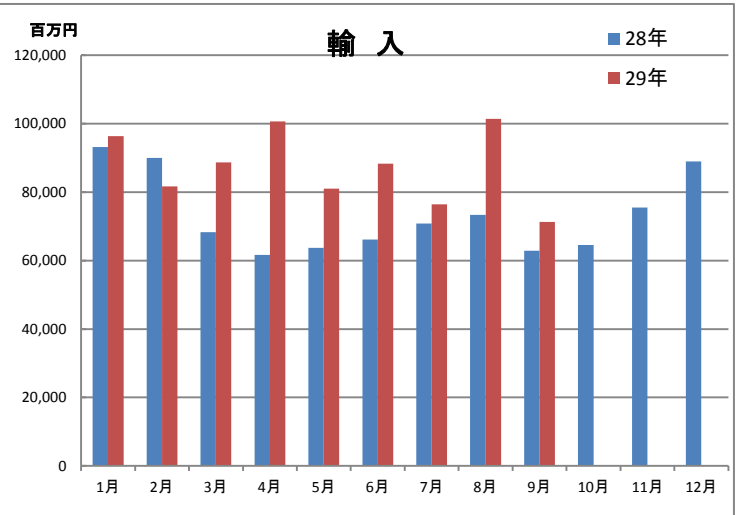
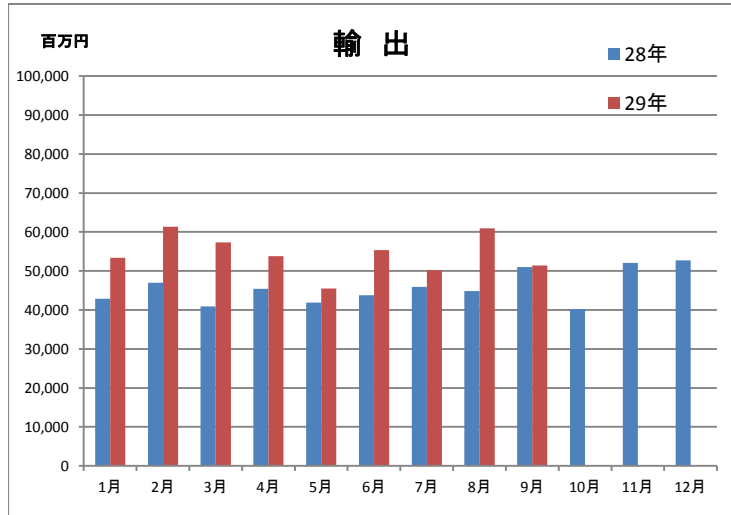
- 大 分） 輸出は513.8億円、前年同月比0.7%増。鉄鋼、有機化合物、事務用機器などが増加
輸入は713.3億円、前年同月比12.9%増。鉄鉱石、原油及び粗油、石炭などが増加
- 佐 伯） 輸出は0.9億円、前年同月比96.1%減。船舶類、荷役機械が全減
輸入は4.1億円、前年同月比2.2倍。再輸入品、その他の調製食料品が全増
- 津久見） 輸出は98.9億円、前年同月比11.4倍。船舶類、石灰石が増加
輸入は2.1億円、前年同月比69.9%減。石炭が増加
- 大分
空港） 輸出入実績なし

港 名（通関官署） (単位：百万円、%)

区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	51,379	100.7	↑	11か月連続のプラス	71,332	112.9	↑	7か月連続のプラス	入超	19,953
佐 伯(佐 伯)	89	3.9	↓	4か月ぶりのマイナス	407	219.2	↑	2か月連続のプラス	入超	317
津久見(津久見)	9,887	1137.3	↑	2か月連続のプラス	207	30.1	↓	3か月ぶりのマイナス	出超	9,679
大分空港(大分空港)	-	-			-	全減			-	-
大 分 県	61,356	113.3	↑	12か月連続のプラス	71,946	112.3	↑	7か月連続のプラス	入超	10,590

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。
※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。
※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>